

- 原著 -

長野赤十字病院口腔外科における紹介患者の臨床統計的観察

鈴木 理 絵, 横 林 敏 夫, 清 水 武, 五 島 秀 樹, 田 尻 朗 子

長野赤十字病院口腔外科
(主任: 横林敏夫 部長)

Clinico-statistical Observation of Patients Referred at Department of Oral and
Maxillofacial Surgery, Nagano Red Cross Hospital

Rie Suzuki, Toshio Yokobayashi, Takeshi Shimizu, Hideki Gotou, Akiko Tajiri

Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Nagano Red Cross Hospital
(Chief: FDr. Toshio Yokobayashi)

平成13年 5月17日受付 5月26日受理

Key words : Clinico-statistical Observation (臨床統計的観察), Referred patients (紹介患者), Oral and Maxillofacial Surgery (口腔外科)

Abstract: Patients referred to the Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Nagano Red Cross Hospital between April 1998 and March 1999 were studied.

The results were as follows:

- 1 . The subjects consisted of 1,925 patients who accounted for 48.3% of 3,985 new patients who visited us during the above period.
- 2 . Eight hundred and forty nine patients were males and 1,076 were females. The third decade showed the highest incidence(418 patients, 21.7%)which was followed by the fourth and seventh decades.
- 3 . The peak incidence was recorded in March(178 patients, 9.2%) whereas December was the month of the lowest incidence of referrals(135 patients, 7%) The monthly and daily average numbers of patients were 160 and of 7, respectively.
- 4 . There were 1,379 patients(71.6%) who were referred to us from other clinics(outside patients) and the remaining 546 patients(28.4%) were referred to us from the other departments of our hospital with the highest referrals from the department of internal medicine. Dental clinics were the source of referrals in the vast majority of outside patients.
- 5 . Geographically, 1,106 patients(80.2%) were from clinics in Nagano city, whereas there were 54, 54, 48 and 41 patients from Kamiminoti country, Iiyama city, Hanishina country and Suzaka city, respectively.
- 6 . In terms of disease classification, 791 patients visited us because of inflammation, which was followed by 281 craniofacial deformities, 128 cystic lesions, 104 temporomandibular joint disorders, 72 traumatic injuries, 37 tumors, 35 tumor-like lesions, 28 neurological diseases, 24 salivary gland diseases and 12 blood diseases. The remaining 413 patients had the other diseases.

抄録 : 1998年 4月から1999年 3月までの 1年間に, 長野赤十字病院口腔外科を受診した新患者のうち文書により紹介された患者について臨床統計的観察を行い以下の結果を得た。

- 1 . 対象期間中の新患者総数は3,985名で, そのうち紹介患者は1,925名, 紹介率48.3%であった。
- 2 . 性別は, 男性849名(44.1%), 女性1,076名(55.9%), 年齢別は, 20歳代が418名(21.7%)と最も多く, 次いで30歳代, 60歳代の順であった。
- 3 . 月別では, 3月が178名(9.2%)と最も多く, 12月が最も少なく135名(7.0%), 月平均紹介患者数160名, 1日平均

7名であった。

4. 紹介元医療機関は、院外紹介が1,379名(71.6%)、院内紹介が546名(28.4%)で、院外紹介のうち歯科開業医からのものが1,223名で、ほとんどを占めていた。他科からの紹介は院内、院外ともに内科が最も多かった。
5. 院外紹介元医療機関の地域分布は、長野市からの紹介が1,106名と圧倒的に多く、院外紹介の80.2%を占め、次いで上水内郡、飯山市各54名、埴科郡48名、須坂市41名の順であった。
6. 疾患別では、炎症性疾患791例、発育異常・奇形変形281例、嚢胞性疾患128例、顎関節疾患104例、外傷72例、腫瘍性疾患37例、腫瘍類似疾患35例、神経性疾患28例、唾液腺疾患24例、血液疾患12例、その他413例であった。

緒 言

長野赤十字病院は、814床、25診療科を有する長野県北信地域(診療圏人口約60万人)の中核医療施設で、口腔外科は、1983年10月、新病院への移転を機会に、当地域唯一の「口腔外科」専門医療機関として開設された。

最近、地域中核病院と歯科診療所との「病診連携」が重要視されており、多くの病院において初診患者の紹介率の向上が大きな課題となっているが、「歯科口腔外科」においてはあまり重要視されていない面があった。このため大学病院および一般病院の「歯科口腔外科」における紹介患者の実態についての統計的報告はきわめて少なく、現実的に病院「歯科口腔外科」が地域医療において、機能分担や連携体制がどの程度行われているのか不明な点が多い。そこで、今後も歯科口腔外科医療を遂行するにあたり、紹介患者の実態を把握することは意義あることと考え、今回、私達は1998年度1年間の紹介患者について臨床統計的観察を行ったので、その概要を報告する。

対象および方法

対象は、1998年4月から1999年3月までの1年間に、長野赤十字病院口腔外科を受診した新患者3,985名のうち文書により紹介された患者1,925名(紹介率48.3%)である。これらについて、性、年齢、月別推移、紹介医療機関、紹介元医療機関の地域、疾患内容等について臨床統計的観察を行った。

結 果

1. 性別および年齢別紹介患者数

性別では、男性849名(44.1%)、女性1,076名(55.9%)で、その比は約1:1.3と女性が多く、全ての年代で女性の方が上回っていたが、紹介率でみると、男性50.4%、女性46.8%と、男性の方がやや高い率を示していた。

年齢別では、生後数日から97歳と広く分布し、年代別でみると、20歳代が418名、全紹介患者の21.7%と最も多く、次いで30歳代273名(14.2%)、60歳代253名

(13.1%)の順であった。紹介率でみると、80歳以上が65.5%と最も高く、次いで70歳代55.8%、60歳代52.0%と、60歳代以上は高齢になるほど紹介率が高くなる傾向にあった(図1)。

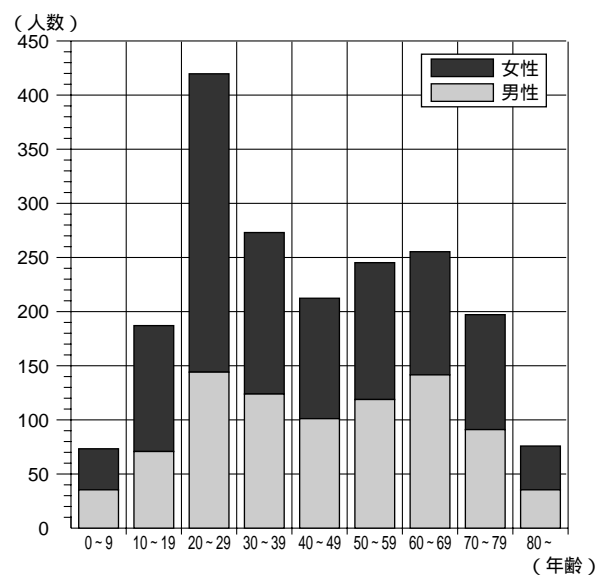


図1 性別および年齢別紹介患者数

2. 月別紹介患者数

月別紹介患者数は、3月が178名(9.2%)と最も多く、次いで10月174名(9.0%)、6月170名(8.8%)の順となっており、最も少ない月は、12月135名(7.0%)であった。月平均紹介患者数160名、1日平均7名であった。紹介率でみると、1月が51.8%と最も高く、次いで5月50.8%、3月50.7%であり、6月が43.7%と最も低率であった(図2)。

3. 紹介元医療機関別患者数

紹介元医療機関については、院外紹介患者1,379名中一般歯科開業医からの紹介が1,114名、矯正歯科開業医からが109名、計1,223名で、歯科開業医からの紹介患者は院外紹介患者の88.7%を占めていた。院外の歯科以外の医療機関からの紹介は122名で、院外紹介患者全体の8.8%であり、診療科別では内科が最も多く、次いで外